ANGEL COMICS
Yuuwaku no
Toshiue
Apartment
Presented by
Ryuuichi Hoshino
誘惑の年上アパート
成年コミック
Yuuwaku no Toshiue Apartment
Presented by
星野竜一

18才未満の方は
閲覧できません

エンジェル出版

誘惑の上アパート

Yuuwaku no Jouue Apaato

Presented by

星野竜一

誘惑の年上アパート

Yuuwaku no Toshiue Apartment

第1話
叔母・エリの誘惑
p5～

第2話
欲求不満・隣室の女教師
p25～

第3話
叔母・エリと主婦仲間
p49～

第4話
保険レディの誘惑
p69～

第5話
叔母と女教師
p89～

第6話
恋人・結衣
p109～

第7話
結衣の浮気
p129～

第8話
大家さん
p149～

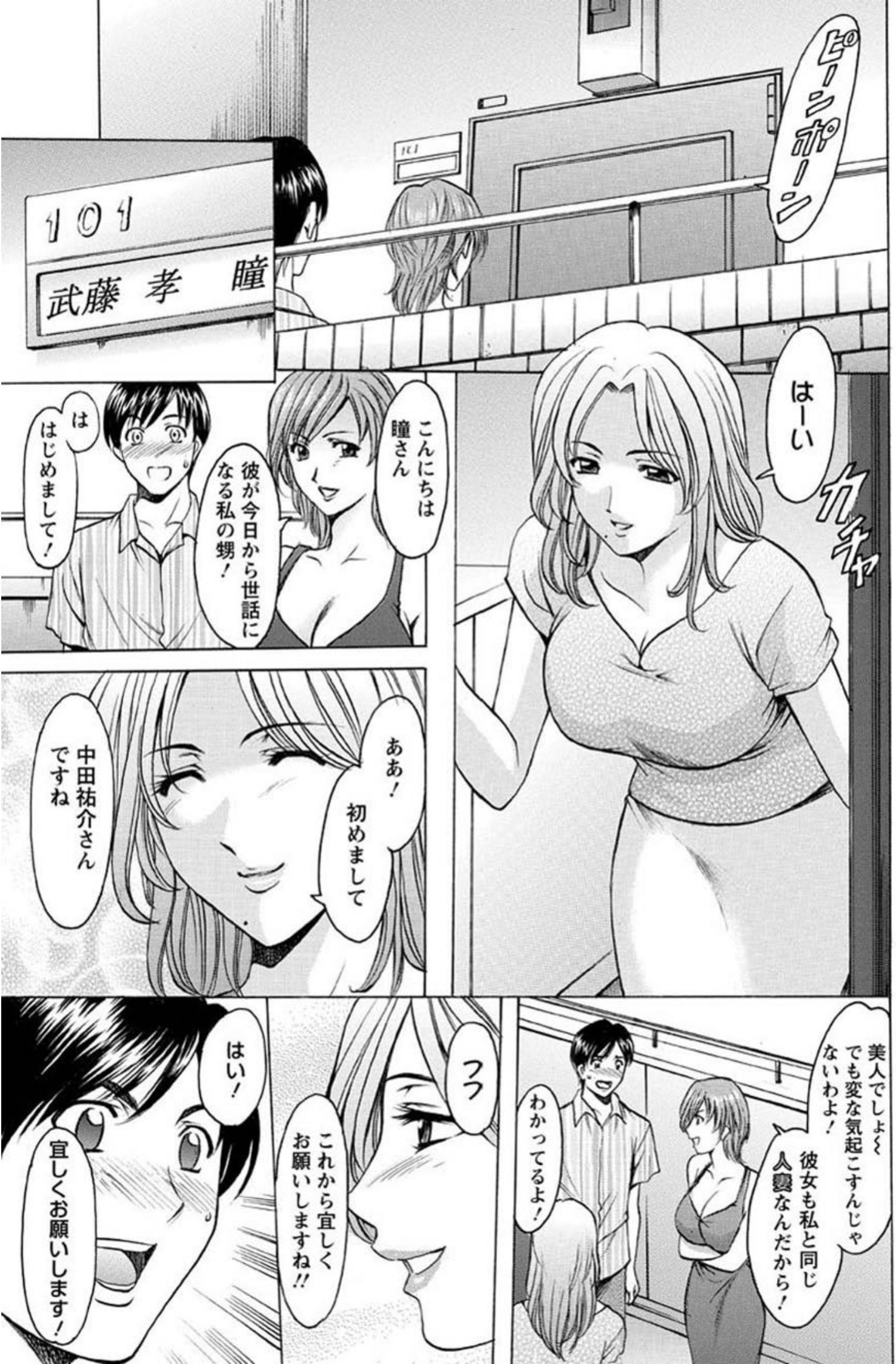
第9話
理想郷・シャングリラ
p169～

大学に入学し
約3ヶ月
家から遠いことを
理由に一人暮らしを
主張していたんだけど
オーライ
引越センター
ANGEL
オーライ
ようやく親も
承諾してくれた
へへ
今日からここが
俺の城か…
親戚の叔母さんが
住んでるのが
ネックだけど
まあ そのおかげで
親も納得したんだし
仕方ないか
コラ
祐介!!
え?

ボーッと
つっ立ってんじゃ
ないわよ！
引越しはあんたが
思ってるより大変
なんだからね！
おっ
叔母さん!!

第1話　叔母・エリの誘惑

おばさんじゃ
ないでしょ〜
あんたとは十も
違わないんだから！
エリさんと呼びなさい
エリさんと!!
イテテ
さっ
荷物運んで
もらってるうちに
大家さんに挨拶
いくわよ！
ー
あ
うん


ピーンポーン
101
武藤 孝 瞳
はーい
カチャ
こんにちは
瞳さん
彼が今日から世話になる私の甥！
はじめまして！
ああ！
初めまして
中田祐介さんですね
美人でしょ〜
でも変な気起こすんじゃないわよ！
彼女も私と同じ人妻なんだから！
わかってるよ！
フフ
これから宜しくお願いしますね!!
はい！
宜しくお願いします！

こんにちは
こんにちは——
彼女はあなたのお隣さんよ
学校の先生やってるんですって
フッ
フッ
はー 凄いや美人ばっかりだ
これは楽しい一人暮らしになりそうだぞ

103
中田祐介
ANGEL
川越センター
あ～～～
もういや！

半日以上も片付けてるのに 全然終わらないじゃない！
男の一人暮らしでどうしてこんなに荷物がいるのよ！
しょ しょうがないだろ
ドキ
母さんが持ってけって言うんだから！
うわっ パンツ見えてるよ…
まったく
ぐい
姉さんも相変わらず過保護なんだから
ゴク
エリさん もういいよ！
帰って旦那さんの食事作ってあげなよ
あんなのは放っときゃいいのよ
帰ってくるかもわかんないんだし
え!?

さてと
ANGEL
ANGEL
この荷物 上の棚に
のせちゃうから
椅子支えてて！
ガバッ
うわっ
よいしょっ
わわわっ
すげ～～胸!!
フフ
あ
うん
いくわよ

――あっ
グラ
きゃあっ！
うわぁっ!!
ドサッ
ごめん
祐介
大丈夫!?
フガ
フガ
う…うん
大丈夫
ちょっとあんた
汗くさいわよ！
シャワーあびて
来なさいよ！
は…
はーい

あ――
びっくりした…
青少年にアレは
やばすぎるよな～
ビク
ビク
ガバッ
ぶるん

ガラ
えっ
ちょっ
ちょっと
エリさん!!
なによ!
昔はよく一緒に
入ったじゃない
ほーら
どう?
昔とは違うでしょ?
そっ
そんな
大昔のこと…
フフ

ほら！
祐介も隠してないで
見せなさいよ
あっ
ちょっ
だめえだって
やだ！
なによ こんなに
オチ○チン
大きくさせて！
叔母に欲情するなんて
いけない子ね！

お仕置きが必要ね…
カプ
あっ
まっ
まずいよ！
エリさんには
旦那さんが…
ぐぽっ
ぐぽっ
んっ
んっ
んっ
それにボクにも一応
彼女いるし…
レロ
レロ

いいのよ
旦那(あいつ)最近帰り
遅いし絶対浮気
してるんだから！
それともここで
やめる？
う…
ほら
ほら
ぐに
ぐに
どうする!?
ぐにっ
それに私 祐ちゃん
ならいいの…
祐ちゃんは私のこと
キライ？
エ…
エリさん

じゃあいくわよ
うん
あっ
んぁっ
あはあああっっ

ああっ
入ってるわ
祐ちゃんの硬い
オチ○チンが…
くっ
すごいわ…
こんな硬いオチ○チン
何年ぶりかしら
ああ 私のオマ○コの
奥まで届いてるぅ
気持ちいいわっっ

ねえ 祐ちゃんは
私のオマ○コどお？
うぐ
気持ちいい!?
レロ
レロ
うん
最高だよ！
本当いうと
エリさんは俺の
初恋のひとなんだ
あん
だからこんなこと
夢みたいだよ
ズプ
ズプ
ズプ
あっ
ああ…本当？
嬉しいっ
じゃあ もっと
気持ちよく
してあげるっ
ずぶ
ずぶ
ずぶ

うわっ
ダッ ダメだよ
そんなにはげしく
されたらすぐ
出ちゃうよ!!
いいわよ
大丈夫だから
このまま中に
出してぇ!!
ぐっ
んぁ——っっ
ビク
ビク
ドク
ドク
ドク
ぬぽっ

ねぇ
祐ちゃん
まだできる
でしょ？…
ハァ
ハァ
ハァ
お願い 私(エリ)をもっと
気持ちよくしてぇ
エ
エリさん
びく
びくっ
ぐっ
あっ
ぷぷぷ
あひいいいっ

あ
すごいいっ
あっ
今出したばかり
なのに さっきより
硬いくらい…
ああ イクッ
イっちゃうっ
ぼっ
僕も…
エリさんとなら
何度でもイケるよ!!
ああ してぇ
何度でも…
祐ちゃんの好きなだけ
オマ○コしてぇ!!

あおっ
おっ
いいっ
おっ
ぐに
ぐに
ひい
ぬぐっ
あひっ
ぬぬっ
ぬぬっ
あおイクゥ
またイッちゃううっ

あっ
あひいいっ
イクううっ

なっ なんなの
あの隣の住人は
引越し早々…
しかもあの女は確か
上の階の奥さん…
一体どうなってるの？

END

103
あんっ
あぁっ
あひっ
いいわ 祐介
ハァ
ハァ
もっと…
もっとはげしく
突き上げてぇ!!

ど…
どうしたんだよ
結衣
今日はやけに
積極的じゃないか
だっ…
だって
ここの所
全然会えな
かったから…
そうだよな
結衣がバイト
始めて
俺も引越しが
あったし
会うの一ヶ月
ぶりくらい
だもんな
あっ
しかも
その間に俺
あん
叔母さんとH
しちゃったりして…
結衣 本当に
ゴメンな

おわびに
今日は
あっ
とことん感じさせて
あげるよ！
んんっ
ピチャ
ピチャ
ぐい
ああ
もうダメ…
パン
パン
パン
イクぅ
祐介
イッちゃうよぉ!!

よーし
じゃあ俺も
まず一発目
一緒に
いこうっ
ズブ
ズブ
ズブ
あっ
んあっ
くっっ
どぴゅ
どぴゅ
どぴゅ
あはあああっっ

第2話　欲求不満・隣室の女教師

非道いわ！
こっちは日曜の昼間から一人でお酒飲んでるっていうのに
ゴク
ゴク
あん
こんな声ずっと聴かされたら
私までヘンな気持ちになっちゃうじゃない…
あはっ
あっ
あんっ

やだ…
私ったらもう
こんなに濡れちゃってる
はあ
はあ
いいわ 祐介
もっと突いてぇ!!
あん
ああっ
ぐちゅ
ぐちゅ
ぐちゅ
ぐちゅ
あっ
あん
ダメッ
私ももう
イッちゃうっっ
ビク
ビク

送ってかなくて
大丈夫か 結衣
大丈夫よ まだ
そんなに遅くないし
じゃあまた
空いてる時連絡
するねー
ああ
そうだ
お隣に引越しの
挨拶しなきゃ
学校の先生だって
言ってたし 日曜なら
家に居るかも…
104
有坂
ピーンポーン
ガチャ
はい

こっ
こんにちは
うわっ
すごい格好
僕 隣に越して
きました中田と
申します
ああっ！
あなたは!?
ちょっと中に
入りなさい！
あなたに言いたい
事があります！
バタン
ええっ!?
さあ 適当に
座って！
はあ
はあ
あなた！
見たところまだ
学生でしょ!?
学生の分際で部屋に
複数の女性を連れ込むのは
いかがなものかしら！
ハイッ…

うわ～～～
まずい…
アレ全部
聞かれちゃってたのか～
まったく
いいご身分よね！
ピッ
私が職場で悪ガキや
オジさん教師たちの
セクハラに耐えて
頑張ってるのに
家でまであんな声
聞かされちゃ
たまらないわよ！
はい
本当申し訳
ありません…
悪いと思うのなら
ちょっと私の
お酒に付き合い
なさい！
プシュ
ほらっ
はい
ウフフ
今日はまだまだ
飲むわよ～～

アハハハハ
やダぁ
あなたまだ
未成年なの？
じゃあお酒は
まずいじゃない！
これは二人だけの
秘密ね！
でも
あなたすごい
わね！
その歳で人妻と
若い子二股かける
なんて…
そんなにすごい
テクニックでも
持ってるの？
へ？
なら
お姉さんも
ちょっと味あわせて
もらおうかしら！
いいですよ!!
ひっく
えっ
ヤダ！
もちろん冗談よ！

そんなぁ
遠慮しないで下さい！
ちょ
僕のほうこそ
先生にそんなセクシーな姿
見せられちゃ
たまりませんよ！
ちょっと
待ちなさい！
本当に
ダメよ！
私は仮にも
教育者なんだから！
そんな
非道いわ！
それは
言わないで！
カチャ
カチャ
え～～～
そんな事言うなら
未成年にお酒
飲ませたの
バラしちゃいますよ～

ベロン
！
見て下さいよ
僕のチ○チンもう
こんなですよ!?
へへ
先生なら
何とかして下さいよ！
ゴク
…し
仕方ないわね

んっ
んん
んっ
ああ
オチ○チンなんて
久しぶりだわ…
んっ
いいい？
お口だけ
ですからね？
はいっ

ねえ 先生
オッパイも 見せてよ！
……
うわっ デカ！
すごい綺麗だよ 先生！
ヤダ すごい
んっ
ますます硬く なってきたわ…
んっ
こんなの くわえてたら
私まで 感じてきちゃう

すごいっ
こんなの気持ち良すぎるよぉ
うっ
んんっ

ああ
ケホ
ケホ
のどの奥に出すから全部飲んじゃった…
ゴク
せ
先生…
先生!!
キャアッ

ひいっ
やっ
やめて…
お口だけって
言ったでしょ!?
ピチャ
ピチャ

もう
止まりませんよ
それに
先生のここ
ぐちゅ
もう すごい事に
なってますよ?
ぐちゅ
やっ
そこは
ダメぇ!!

ひあっ
れろっ
しかし
すごい量の愛液
だなぁ
ぴちゃ
もしかして俺たちの声
聞きながら 濡らし
ちゃってたんじゃない？
そっ
ハァ
ハァ
そんな事…
さあ 先生！
僕のモノが欲しいなら
正直に言って下さい!!
きっ
来てぇ!!
あなたのオチ○チン
私の中に挿れてぇ!!

じゃ
いきますよ！

ニュ
ぶぶ
ぶぶ

あはあああっ

あっ
すっ すごいよ
先生のオマ○コ
俺のをグイグイ
締め付けてくるっ
ああっ
気持ち
良すぎるよぉ
ぶるん
先生は？
俺のはどう!?
ハア
レロ
きっ
気持ちいいわっ
本当は最近全然シて
なかったから あなた達が
うらやましかったの…

へへ
ならもっと
気持ちよくさせて
あげますね！
あっ
ほら
ほら
ぱん
ぱん
あっ
これは
どうです？
あっ
チ○ポがもっと
奥まで入るでしょ!?
ああ
先生のマ○コに
出入りする
チ○ポも
やあ
ヒクつく
尻の穴も丸見え
ですよ!!
恥ずかしいっ
あっ

ああ
もうダメ…
私もうイクッ
パン
パン
パン
イッちゃうよぉ
おっ
ブピッ
ブピッ
ブピッ
ブピッ
あひいいっっ

ん…
ここは…？
ヤっ
ヤバい!!

あ～～～～
またやっちゃったよ…
俺 酒飲むと
人が変わるから
な～～～～

キョロ
キョロ
あれ!?
そういや
お隣りさんは!?

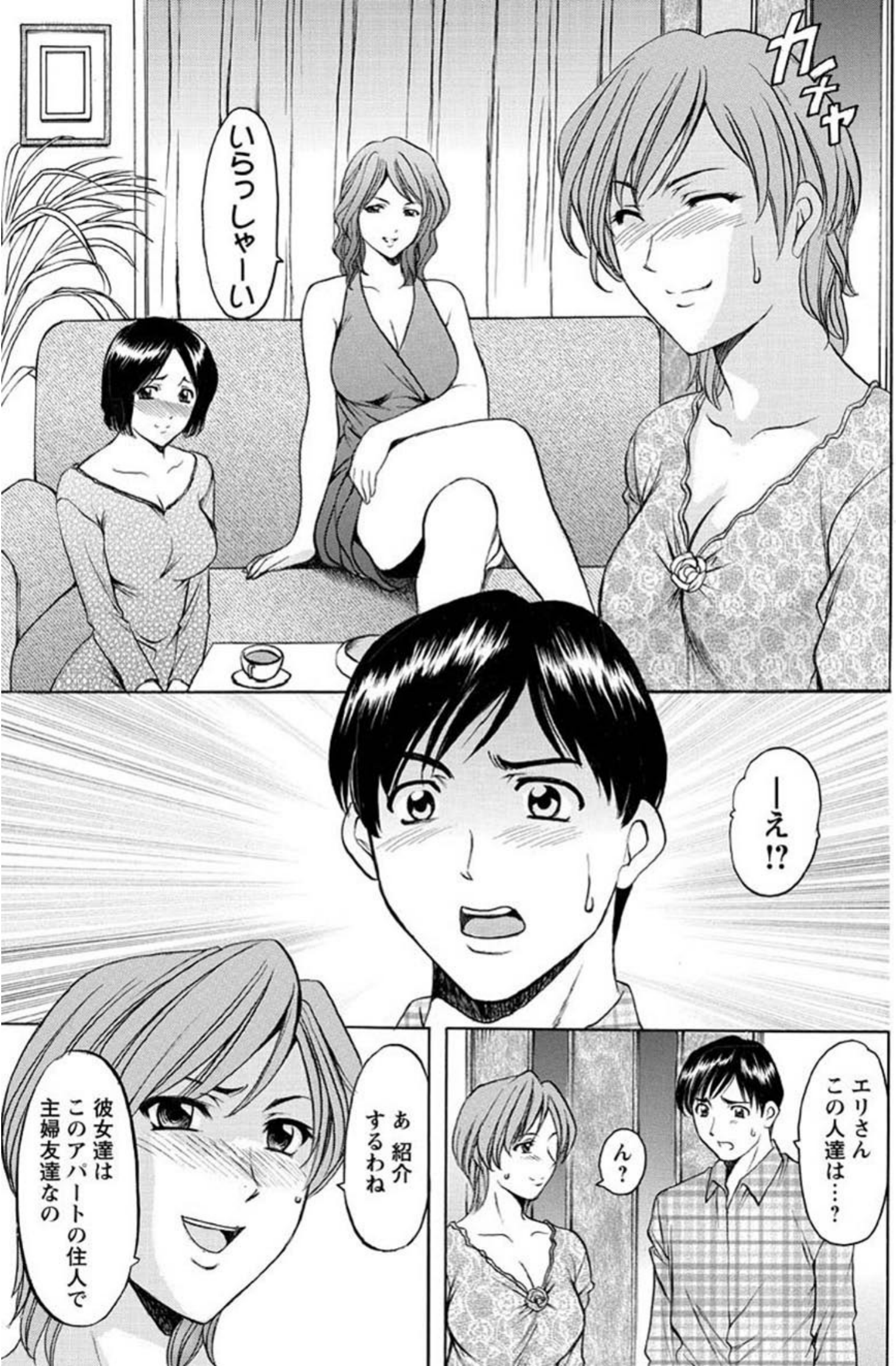
緑茶
追試!
もう少し
頑張りましょう!
(次はシラフでね♡)
END

シャングリラ
第3話　叔母・エリと主婦仲間
お早うございます
中田さん
あ…大家さん
お早うございます
どうです？
ここでの暮らしは
もう慣れました？
は
はあ
まあ…

なにか問題あったらいつでも相談して下さいね！
大家と店子(たなこ)は親子も同然っていうでしょ？
ありがとうございます
お早うございます
大家さん・中田くん！
ビク
あら
有坂さんお早うございます
お
お早うございます
すごいわ中田さん
引越して間もないのにもうお隣りさんと仲良くなったのねえ
ハ
ハハハ

頑応大学
――ハア
どうしよう
また浮気
しちゃったよ…
ゴメンな 結衣
お前みたいな
可愛い彼女が
いるってのに…
ブルルル
ブルルル
わっ
メール!?
sub. 祐くんへ
こないだはどうも♡
今日午後３時にウチに来て。
絶対だからね!!
エリ叔母さん
からだ

203
七瀬 康夫・絵
いらっしゃい
……
なによ！
その顔は
今日は何です エリさん
この前みたいな事はまずいですよ？
わ わかってるわよ 私は何もしないわ！
いいから中に入りなさい！


カチャ
いらっしゃーい
―え!?
エリさん
この人達は…?
ん?
あ 紹介
するわね
彼女達は
このアパートの住人で
主婦友達なの

右から202号室の沖原めぐみさん
どうもー
左は201号室の藤原睦美さん
こんにちは
ど
どうも
ゴメーン 祐介
三人でお茶しながら話してたらつい口滑らしてこの間の事話しちゃったの
そしたら自分だけズルい！私達もって事になって
なっ
かっ
帰ります
待ちなさい
いいのー？
もし出てったらこの前のアンタの携帯から見た彼女の番号にかけて
新川結
09058039
私との事全部話しちゃうわよ
そんな！
いつのまに!?
ウフフ
逃がさないわよ！

いい？
これは浮気じゃないのよ！
アナタは単なるオモチャ！
だまって言う通りにしてればいいの
ああ
またこんな事に
結衣 ごめん
でも三人ともすごい美人だし男としてはこの状況断れないよぉ

ね ねえ
やっぱり
やめましょうよ
いけないわ
こんな事！
何いまさらカマトト
ぶってんのよ 睦美！
さっきまで一番
ノッてたじゃないの！
でっ
でもぉ
じゃあ 私から
いくわよ！
フラ
ブルル
あらすごい！
いやがってた割には
オチ○チン
パンパンじゃないの

可愛いわね！
ぱく
あっ
んっ
ペロ
ペロ
ますます硬くなってきたわ！
んっ
——ほら
睦美もつまらない見栄はってないで
う
うん

見てよ 睦美
すっごく 硬いわよ！
本当…
こんなの見るの 久しぶり
あっ
あっ
ピチャ
ピチュ

ウフフ 二人とも欲求不満だったのねぇ
まぁ めぐみは旦那が高齢だし 睦美も単身赴任じゃ仕方ないか
甥っ子とられるのは少し癪だけど
友人のため ここは譲ってあげなきゃね フフフ

でもあんなの見せられちゃ
あっ
この間の事思い出して私まで濡れてきちゃうわ…
あぁ もう我慢できない…
お願い 私のオマ○コなめてぇ！
んっ
ん
ペロ
あっ
あはあぁ

あっ
ぴちゃ
ああ
ぴちゃ
そうよ いいわっ
ん
んっ

舌をイヤらしく動かして
もっともっと気持ちよくしてっ
ん
んっ

あんっ
ずるいわめぐみさん
だったら私も…
くぽ
くぽ
クリ
クリ

あっ
はっ
入るううっ
すごいっ
硬いオチ○チンが
奥まで届いてるぅ
あ
ああ

あはっ
いいっ
すぐイッちゃいそうっ
んっ
んっ
ズプ
ズプ
ズブ

すっすごすぎるよ
こんな美人が二人も俺の上で淫れまくって…
これじゃとても我慢できないよぉ!!

だっ
だめだっ
もう出るっ!!
えっ
もう!?
やん
早すぎるよぉ!

あんっ

フフフ
すごい量!
しかも濃いわぁ
これだけ出しても
まだこんなに…
まだまだ
できそうね!

ああ
もう我慢できないわ
私も交ぜて！
ブルン
ぬぬぬ
ぁあっ
いいっ
クリトリスがオチ○チンでこすられて
あっ
気持ちいいわっ
あんっ

祐介くん
オッパイなめてぇ
オマ○コも指で
グチョグチョにしてぇ
ぐちゅ
ぐちゅ
んっ
おっ
ひあ
あん
ぬぢゅ
あう
ぐちゅ
あ
ああ祐介ぇキスして
エリさん
んんっ
あっ

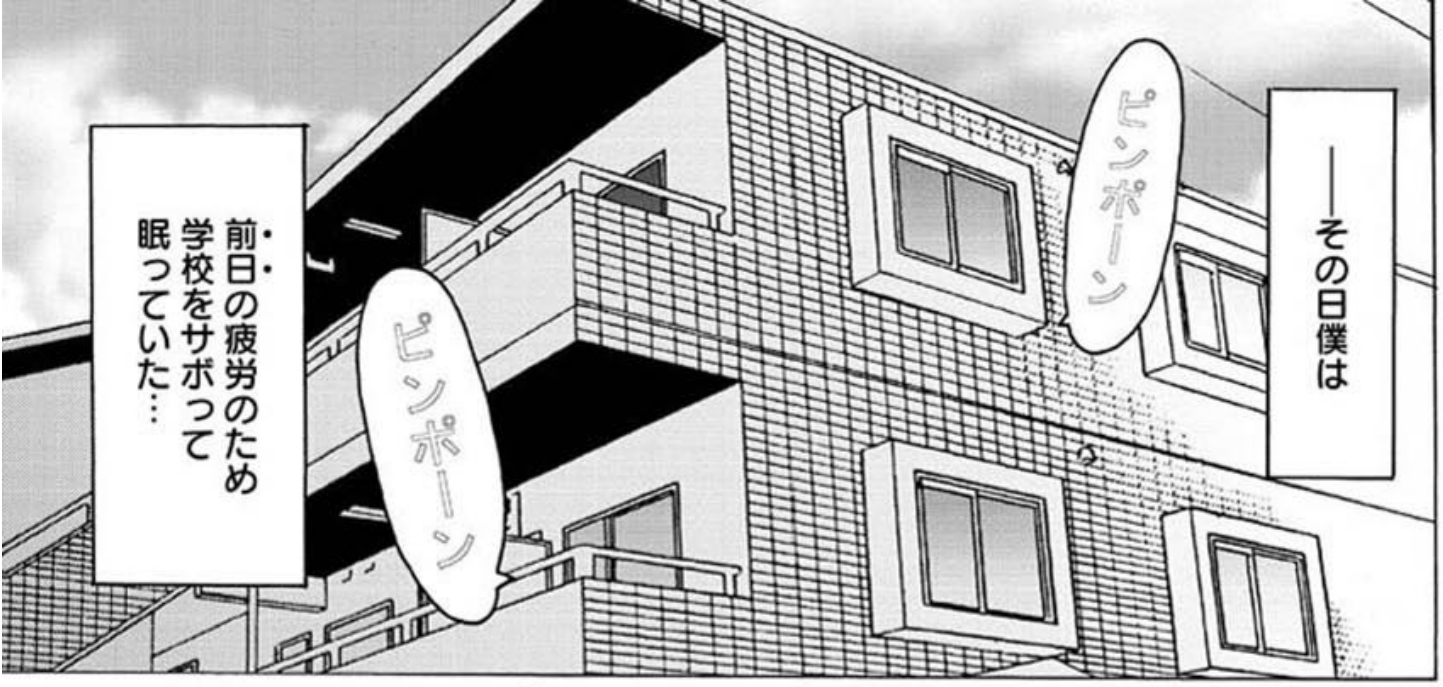
ぴちゃ
ぴちゃ
レロ
レロ
あん
ぐに
あ
ぐにゅ
あはぁ
グチュ
プチュ
グチュ

あっ
あう
いいっ
いいわっ
もっと奥まで
突いてぇ
イクぅ
私 イッちゃうっ

うっっ
ああん

僕は薄れゆく
意識の中で
へ
へへへ
ここが
極楽なのか地獄なのか
ただそれだけを考え
続けていました…

END


——その日僕は
ピンポーン
ピンポーン
・・前日の疲労のため
学校をサボって
眠っていた…

——ったく
誰だよ…
ファー
まさかまた
エリ叔母さん達か？
ガチャ
は——い

こんにちは
私 三友生命の
小畑と申します
本日は保険の
ご案内をさせて
いただきたく…

あ すみません
僕 まだそういうの
興味ないので…
ガン
えっ!?

ちょっと祐介～～
ぎゅ
第4話　保険レディの誘惑
この私がわざわざ訪ねて来てるのに袖にするとはいい度胸じゃない!!
おっ
小畑先輩!?

へー
ここが祐介の部屋かぁ
案外キレイにしてるじゃない！
ドサ
先輩
どうしてここが？
コポ
コポ

んー？
最近保険のセールスのバイト始めてさー
あんたにも売り込もうと思って電話したらお母さんが教えてくれたのよ
ここなら担当地区からも近いし
ちょくちょく休憩に寄らしてもらうわよ！
はぁ
はぁ
変わらないなぁこの人は…
彼女は
僕が高校時代入っていた演劇部の先輩だ
劇では常に主役をはる
僕のあこがれの存在だった

先輩はまだ演劇続けてるんですか？
もちろん！
今はちょっと名の通った劇団入ってやってるわ
サイン欲しいなら今のうちよ！
ハハハ
でも先輩なら本当になりかねないよな——
——それからと言うもの
また来たわよ～
先輩は 三日とあけずやってきては
たわいない話や愚痴を言って帰っていった

そうしてそんなある日
ドサ
あーっ
もうイヤ！
今日は
どうしたんですか 先輩
きいてよ 祐介!!
今日営業した
客なんてね！
保険入ってやるから
なんて無理やり部屋に
引きずり込もうと
したのよ！
えっ!!
まあ この業界
似たような事は
よくあるんだけど
あそこまで強引なのは
初めてだったわ
ひっぱたいて
逃げてきちゃったけど
ホッ
そっ
そうですか

でも本当
男も色々よね
こんな美女が
ベッドの上にいるのに
手ひとつ出して
こない安全な男も
いるんだから
あ
でも勇気がない
だけか！
高校の時だって
私の事好きだった
くせに最後まで告白
しなかったしね！
なっ
さあ
男なら正直に
言いなさい！
私の事
好きだった!?
すっ
すきでした
ちゃんと目を見て
大きな声で

ゴク
小畑先輩の事
高校時代
ずっと好きでした
!!
よく言えました！
私も祐介の事
ちょっと可愛いなーと
思ってたのよ
——先輩

ピチュ
ピチュ
ん
んっ
あっ

すごく綺麗です先輩！
ヤダ
そんなに見つめないでよ
チュウ
あっ
あんっ
あはぁ

あっ
やっっ
こっ
これが
ハァ
小畑先輩の…
ハァ
ペロ
ビク
ひいっっ

ピチャ
ピチャ
レロ
レロ
あっ
だめぇ
ああっ
どっ
どうなってるの!?
・・あの祐介が
どうしてこんなに
上手いの？
くやしいけど
感じちゃうっ

へへ
ダテにエリ叔母さん
たちに鍛えられちゃ
いないよ！
ピチャ
もっと感じさせて
あげるからね 先輩！
ピチャ
ハァ
ず
ずるいわ
祐介ったら…
私にもさせてぇっ
ハァ
なんだ！
もう
ガチガチじゃない！

づっ
んっ
ん
んっ
んっ
ああ
夢じゃないのか…
んっ

あの憧れの対象でしかなかった先輩が
僕のモノをしゃぶって
しかもアソコやお尻の穴まで見せてくれてるなんて…
せっ 先輩
気持ちよすぎてもう出ちゃうよ!!
うっっ
んんっっ
フフ いいわよ
このまま出しなさい♡
ゴクン
ゴクン
ゴクン
ウフ♡
全部飲んじゃった

祐介…
――さあ
今度は私を
気持ちよくして！
はい
ハァ
いきますよ
ハァ
あひいいっ

あっ
祐介の硬いのが
私の奥にぃ
ああっ
祐介のスゴイのっ
私 壊れちゃうっ
せっ
先輩のアソコも
すごくいいですよっ
ああ 祐介
嬉しいっ

あ
あぁ
どうしてこんなに感じちゃうの？
すごいっ
気持ちよすぎるぅ
こんなの初めて!!
イクッ
私 イッちゃう!!

先輩！
俺 も もうっ
いいわ イッてぇ
いっしょに イッてぇっ!!
ぐっ
んんんっ
どくっ
どくっ
どくっ

はい
じゃあ そこに
捺印して
保険契約書
中田 祐介
御契約内容
死亡時
3000万円
はあ

OK!
これで契約成立
ね!

わざわざ身体
使った甲斐があったわ
フフ

めずらしく
先輩が照れてる!
ウソついたって
ダメですよ 先輩

だって先輩が
ウソつくとき髪
いじるクセ
高校時代から
全然変わってないん
ですから…
END

マクドナルド
ハンバーガー
マクドナルド
ハンバーガー
―はぁ
ゴメン 祐介！
今日急にバイト
入らなきゃいけなく
なっちゃって…
今日は久しぶりに
結衣が手料理作って
くれるはずだったのに
結局コレかぁ
結衣がバイト始めて
からすっかり疎遠
だよな～～

第5話　叔母と女教師

なあに？
それが夕食!?
ダメじゃない
栄養のバランスとか
考えなきゃ
はあ
わかっては
いるんですけど
料理は苦手で…
フーン

エリ叔母さん
どうしたの？
急に来て飯作って
くれるなんて…
旦那さんは
いいんですか？
いいのよ！
あんな奴！
今夜も飲みだって
言ってたからどうせ
午前様でしょ！

それより祐介と
食事してたほうが
ずっと楽しいわ！
フフ
ピーンポーン
？
誰だろ？
ガチャ
こんばんはー
夕食作り過ぎちゃった
から 祐介くん
食べないかと思って

あ
あら
有坂さん
えっ
七瀬さん!?
Asahi
うわ——
豪華な夕食になったな～～
二人ともありがとうございます
な
なんだよ
この状況は…

——ねぇ 有坂さん
ただのお隣さんが食事作って持って来るなんて
もしかしてウチの甥をねらっているのかしら!?
七瀬さんこそただのオバサンが甥っ子と関係もつなんて
倫理的に大問題ですわ!
倫理なんてどうでもいいのよ!
だって祐介と私はもう離れられない仲なんですもの!
わっ
ギュ
Asahi

ねっ 祐介
あんな堅物の
女教師より
私のほうが
いいよね！
うぐぐぐぐ
何言うんですか！
ねぇ 祐介くん
あなたのような
年増より私のほうが
いいに決まってるわ!!
どっちがいいの!?
そっ
そんな…

ほら 祐介
人妻の色気
たまらないでしょ？
私だって
本物の女教師よ
こんな姿男の子なら
絶対興奮するはずよ！
うわ～～
またこんな展開に
嬉しいけど
どうしたら
いいんだよ～～
こうなったら
Hで勝負決めましょ！
望むところですわ！

ほら 祐介くん
うっ
んんっ
んっ
んん
んっ

人妻のテクニックは
どう祐介
んっ
んっ
私だって！
この大きなオッパイ好きにしていいのよ！
うっ
オマ○コだって見せてあげる
んぐ

ほら見て
祐介くん！
美人教師の
オマ○コよ！
ほら良く
見えるでしょ？
うわっ!!
舐めても
いいのよ！
んんっ
んっ
あん
ずるいっ

もう我慢
できないわ 祐介
好きなほうに
入れてぇ!!
ぬぉ
はっ
はいっ

あっ
あは――っっ
どっ
どうして!?
やっぱり有坂さんがいいの!?
あっ
あう
ぬぽっ

あひいいっ
こんな魅力的な二人を前にして
どちらかなんて選べませんよ！
それよりも二人で楽しみましょう！
そんなズルイわっ
でも気持ちいいっ

あっ
ああっ
いいっっ
ぬぬぬ
ずにゅ
ぐぐぐ
もっと
ああっ
もっとはげしく
突き上げてぇ!!
ズコズコしてっ!

ぴちゃ
ピチコ
ムニュ
ムニュ
グニュ
うっ

ウフ
すごい量！
チコ！
チコ！
祐介！
まだまだイケる
わよね～～～！
は
はい……
あっ
あああっっ

んっ
じゅぐ
あぁっ
いいっっ

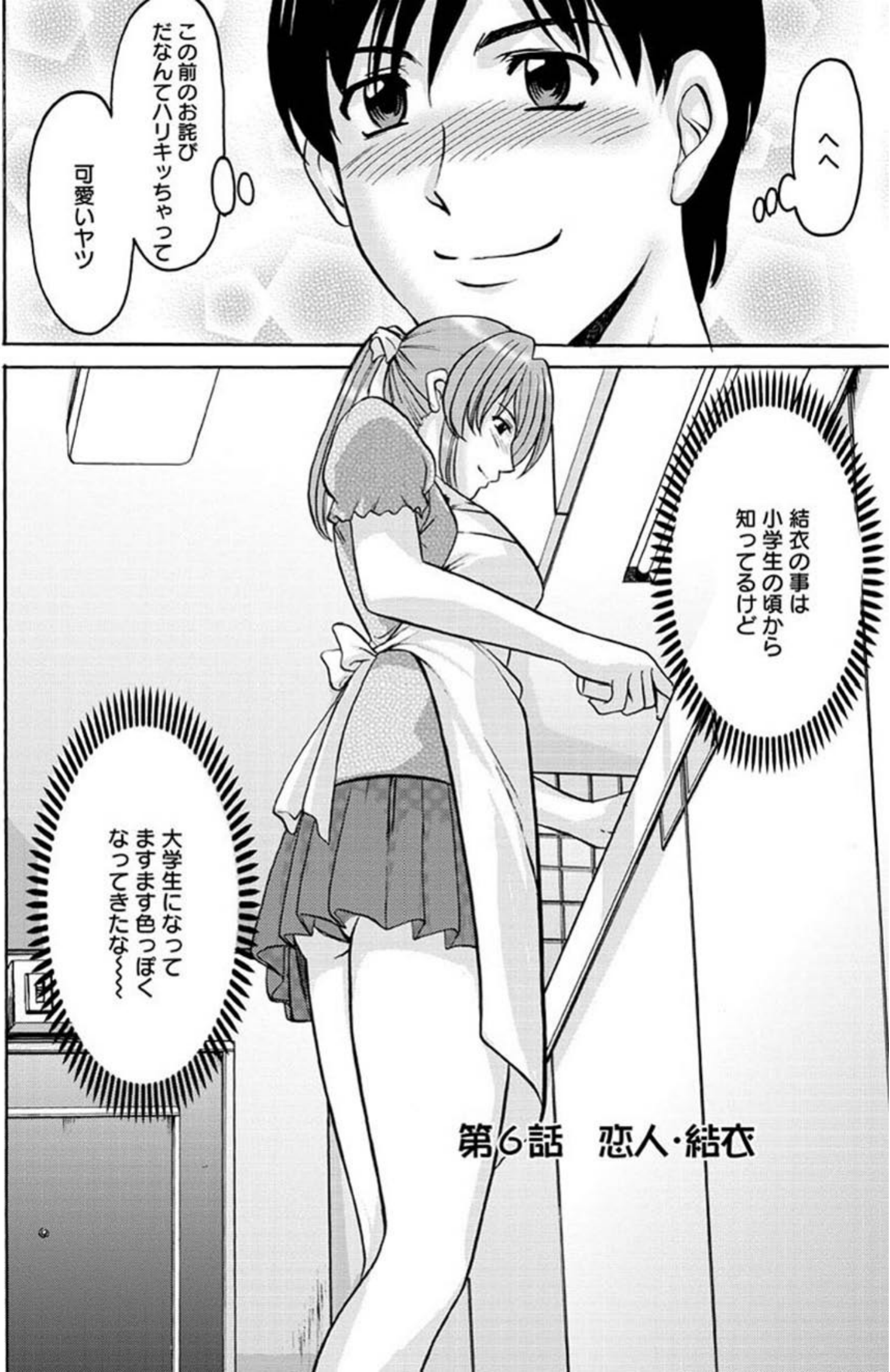
んあぁ
イクぅ
ヒクヒク
イッちゃうぅっ
ヒクヒク

祐介～～～
また遊びに来たわよ～～～
あ…あれ
小畑先輩!?

バタン
――その日以来先輩はぱったりと家に現れなくなりました…
あ…
いや これは…

END

トン
トン
トン
トン
トン
悪いなぁ 結衣(ゆい)
何か手伝おうか？
大丈夫！
もう少しでできるから
そっちで待ってて！


へへ
この前のお詫び
だなんてハリキッちゃって
可愛いヤツ
結衣の事は
小学生の頃から
知ってるけど
大学生になって
ますます色っぽく
なってきたな〜〜
第6話　恋人・結衣

思えば今から二年前
なぁに 祐介(ゆうすけ)
こんな所に呼び出して
あ…あの
お俺…
結衣の事好きだ！
付き合ってくれ!!
もう
告白するのが五年は遅いわよ！
ねえ 祐介
私達知り合って何年経つかしら？
えっ
は 八年くらいか？

幼なじみから
恋人まで合わせて
10年いくか…
よく続いてるよな
俺達…
もしかしたら
このまま結婚まで
なんて事も
おまたせー
結衣特製カレー
できたわよ！
おおっ 美味そう！
いただきまーす
ん！
うまいっ!!
フフフ

んっ
んんっ
ちょ
ちょっと祐介
食欲の次は性欲
なんて動物じゃ
ないんだから
だってここの所
全然会えなかったしさ
俺もう我慢
できないよ
…もう

わかったわ
今日はこの前ドタキャンしたお詫びもあるし祐介のして欲しい事なんでもしてあげる
ほっ
本当か!?
じゃあ
フェラチオしてくれよ フェラチオ!
わ
わかったわよ
そんなに連呼しないでよっ

くうー
マジかよ
フェラチオだけは
嫌がってなかなか
やってくれなかったのに
今日は一体
どうなってるんだ!?
ハラ
ニコ

ん
んんんづ
くっ
ンッ
ぐぽっ
ンッ
ぐぽっ
くぅ
んっ
んづ
へへへ
んっ
このつたない感じが
叔母さん達と違って
またいいな！

なぁ 結衣！
俺にも結衣のナメさせてくれないか？
ええっ!?
そっ そんな事…
…もう
これでいい？
おいおい 本当にどうなってるんだ
いつもなら絶対させてくれないのに
こんな結衣 初めてだ…
ひゃんっっ

んっ
んっ
ピチュ
ピチュ
ぬぶぶぶっ
ひっ
ぐにゅ
ぐちゅ
ああーっ

すげー
もうこんなに
グチョグチョだ…
結衣ってこんなに
感じやすかったっけ…
もしかして俺 叔母さん
達に仕込まれて巧く
なってるのかも！
んっ
んっ
ダメえ 祐介
そんなところ
さわられたら私！
イっちゃうっっ!!

ビク
ビク
ビクッ
さあ 結衣
まだまだ
これからだぜ！
あっ
ずるっ

いくよ！
あっ
ぬぐぐぐぐ
んあ――っっ
あ
パン
パン
パン
ひっ
すごい…
硬いっ
気持ちいいよぉ
祐介
俺も！
結衣
最高だよ！

あっ
好きよ祐ちゃん
感じるぅ
あっ
結衣っ!!
んっ
ん
んん
ああいいっ
私またイキそうよぉ

へへ
まだまだ！
あん
何度でも
イカせてあげるよ
あっ
ああん
おっぱいも
すごく感じるぅ!!

あ
むにっ
ぐにゅ
ズプ
あはぁ
ダメぇ
気持ちよすぎるぅ
ズプ
腰が
パン
パン
腰が勝手に
動いちゃうよぉ!!
へへへ
結衣のやつ
俺のテクにもう
メロメロだ
これなら今日は
色々試せそう
だぞ…

よーし
そらっっ
あんっ
ズズズ
あはぁーーっ
どうだい結衣
この体位は!?
ずず
ああ すごいっ
祐介のが奥まで
届いてるぅ!!
グチュ
グブブ

あん
でも
でも感じるぅ
いゃあ
こんな格好…
イクう
私また
イッちゃうよぉ
おっ 俺も
もうイキそうだ！
このまま中に
出していい？

なっ
中はダメぇ
そこ以外なら
どこに出しても
いいから…
へへ
それじゃ！
ぬぽっ
うっっ
ひあっ
へへ
ちょっと調子に
乗り過ぎたかな～

――数日後
ピーンポーン
はーい
ガチャ
あれ？
大家さん
こんにちは

中田さん
申し訳ないんですけど
私これから二日ほど
家を空けますので
お伝えしておこうと
思って…

ご旅行ですか？
いえ
単身赴任先の
主人の所に

もうすぐ結婚記念日
だから突然行って
驚かせてやろうと思って
へえ
いいですね！

バタン
そういやもうすぐ
俺達が付き合い
はじめた日だな
よーし 俺も結衣に
何かサプライズを
用意してやろう！

END

第7話　結衣の浮気
今日
7月10日は
俺と結衣が付き合い
始めて3年目の
記念日だ
201
新里
今日結衣がバイト
なのは確認済み…
貰った合鍵
今まで使った事
なかったけど
今日だけは特別に
使わせてもらうよ
カチャ

結衣の部屋
久しぶりだなー
えっ
へへ
この写真飾ってくれてたんだ
ヤバッ
早く隠れる場所探さなきゃ…
ガラッ
うくん
そうだ!!
ベランダなら…

遅いなー結衣
昨日は緊張して
ほとんど眠れなかった
から
これ以上待ってたら
眠っちゃうよ…

ガチャ
くー
くー

へー
これが結衣の部屋かあ
ちょ…
ちょっと浅見先輩！
トイレを貸すだけの約束ですよ！
早く済ませて帰ってください！
なんだよ冷たいな！
俺と結衣の仲だろ？
この前だってあんなに愛しあったじゃないか！
あっ
あれは酔った私をほとんど無理矢理…
何言ってんの！
あんなに俺の上で乱れまくってたクセに！

おっ
これが結衣の彼氏か？
優しそうな奴じゃんか！
でも俺もマジだから彼に会ってライバル宣言しちゃおうかな！
やっ やめて!!
よーし
じゃあこうしようぜ！
今日はフェラチオだけしてくれたら大人しく帰るよ！
そのぐらいならいいだろ？
なっ
あ そうだ
あと一つお願いがあるんだけど
聞いてくれるよな！
そっ
そんな！

くー
くくー
おーっ
やっぱ 結衣は
このバイトの制服が
良く似合うな
さあ
早くやってくれ！
俺もう我慢
できねーよ!!
どうして？
どうして私
この人の言う事に
逆らえないの…？

本当にこれで
帰ってくれるんですよね!?
ああ!
ドキ
ドキ
ドキ
くうっっ
ビクッ
ｶﾄﾛ

んっ
ぐぽっ
んっ
ぐぽっ
はあ
はあ
ああ大きい…
口の中に半分も
入らないわ…
祐介のとは
全然ちがう…
んっ
んごっ
おいおい
なんだよそのタルイ
フェラは！
そんなんじゃ
いつまでたっても
終わらないぜ？
んっ
んっ
もっと根元まで
しっかりしゃぶるん
だよ！
んごおおっ

えっ!?
な
なにを…
俺ばっかりじゃ
悪いからな!
結衣も気持ちよく
してやるよ!
ぬ
ひいっ
にゃ
やっ
そんな…
ダメぇ!!
恥ずかしいっ
んっ
んんっ

やめて欲しかったら早くイカせな！
じゃないと結衣の恥ずかしい穴を二つも奥までじっくりと見ちゃうぜ～～～
レロ
レロ
へへへ可愛いヤツだ
久々にマジになりそうだぜ…
クチュ
クチュ
んっ
ぐぼっ
ぐぼっ
んあっ
よーし
そろそろイクぜっ
ブロロロ
ピチャ
ピチコピチコ
ぐぼっ
おごっ
ぐぼっ
んぐっ
んぐうっっ

あ～～～
最高だ
うぐっ
んごっ
さあイクぞっ
ぐっ
どぴゅ
どぴゅ
ごぶっ
ハハ
悪い悪い！
あんまり気持ちいいから
口の中に出しちゃった
もしかして全部
飲んじゃった？

じゃあ お詫び しなきゃな！
あっ
やっ
帰るって 約束じゃ…
そのつもり だったけど
結衣がこんなに 乳首硬くして 感じてちゃ
イカせてあげなきゃ かわいそうだろ？
そんな！ 違いますっ
違うもんか！
ほらっ！ このオマ○コの音 聴いてみろよ！
こりゃ普通の 濡れかたじゃないぜ!?

素直になれよ
結衣
！
んっ
んんんっ
前の時も
思ったけど
俺達 体の相性が
バッチリなんだよ！
正直彼とする時より
全然感じるだろ？
……
ぬちゃ
ぴちゃ
んっ
んっ
ううっ
どうして？
どうしてこんなに
感じちゃうのっ!?
ああダメ
私…もう…

あっ
ああ
ビク
ビク
ダメっ
イクっ
イクううううっ
ぐちゃ
ぐちゃ
ぐちゃ
はあ
はあ
はあ
さあ結衣
まだ終りじゃないぜ！
今度は俺のモノで
イカせてやる
いいよな？
コク

へへ
やっと素直に
なったな！
ああ——
んっ
まっ
まずい
寝ちまった…
結衣もう
帰ってるかな…
えっ!?

あっ
ああ
ああっ
う…
うそだろ
なんだよ…
なんだよこれ!?

おーっ気持ちいいっ
結衣のオマ○コ
最高だぜ!
あっ
あうっ
ひっ

くっ
くそぉ!!
のり込んで
やるっ!!
ほら結衣
シラフで味わう
俺のチ○ポはどうだ?
正直に言ってみろよ!
そっ
そんな

きっ
気持ちいいです
浅見先輩の
オチ○チン
気持ちいいっ

じゃあ 彼と
比べたらどうだ？
どっちのチ○ポが
気持ちいいんだ!?
言わないと
尻の穴にも
つっ込んじゃうぞ！
ひゃんっ
ダメえ
せっ…
先輩のほうが…
先輩のオチ○チンの
ほうが祐介のより
気持ちいいですっ

フフ
よく言った！
じゃあ これからも
俺のチ○ポで思う
存分イカせてやるぜ！
あっ
くり
くり
くり
あはあ
すごいいっ
ほら！
そこの鏡
見てみな！
やつ
俺のデカチン
根元までくわえ込んだ
イヤラシイ自分の姿をよ！
このまま中に
出してやるから
その姿見ながら
一緒にイクんだ!!
んん
やつ
ずぶっ
ずぶっ
ずぶっ
中はダメぇ!!

くうっ
ドクン
ひいいっ
あっ
どぴゅ
どぴゅ
ぶびゅ
いくうううっ

へへ オマ○コ
ザーメンだらけに
なっちまったな！
よーし じゃあ
風呂場で二回戦だ！
そ
そんな…
バタン

そうか…
これは罰だ…
俺自身
結衣に隠れて
他の女を数々
抱いてきたんだ

フッ

元々俺には彼女を
責める資格なんて
ない…
あっ
ダメ！
そんな所
やん

バタン
カチャ
END

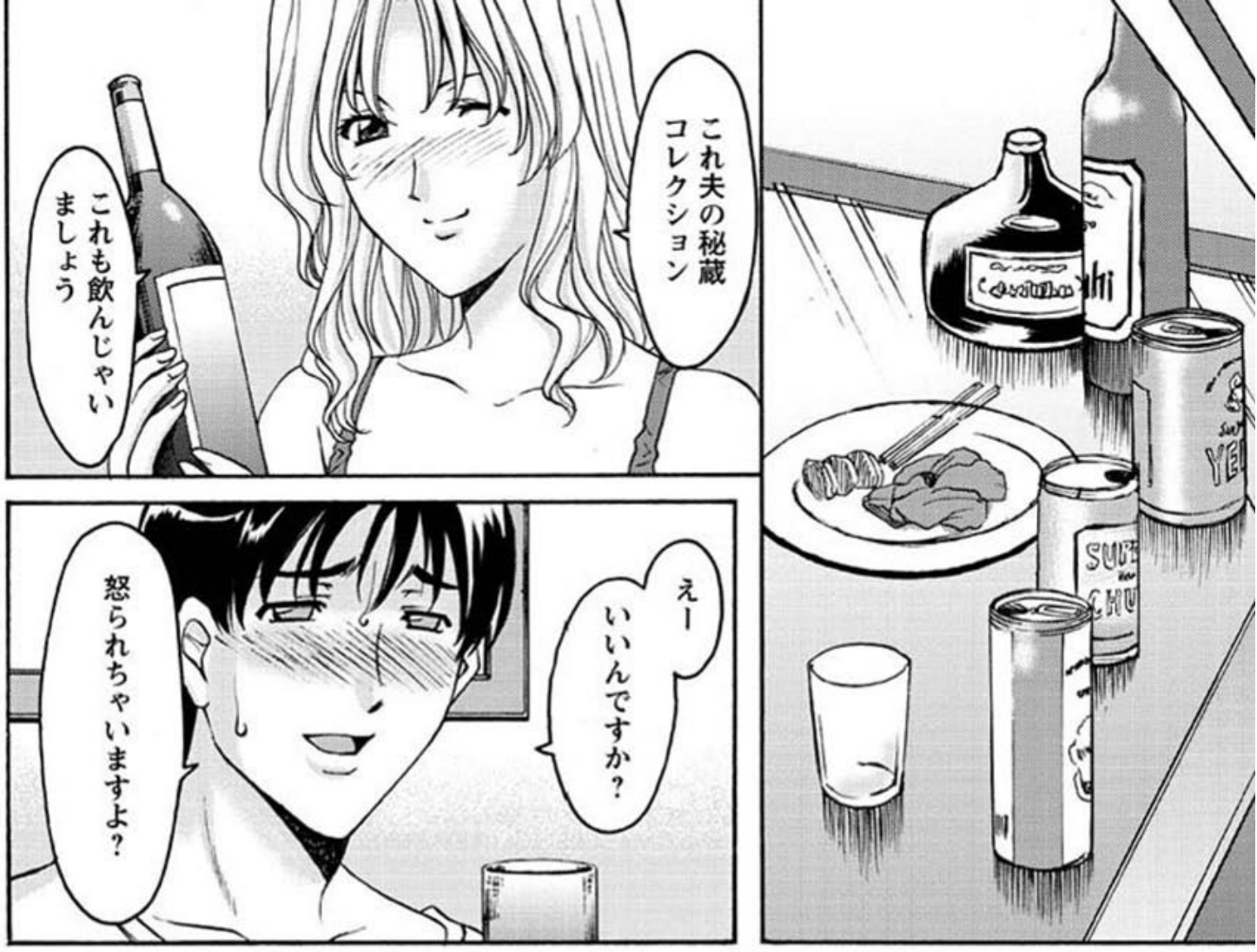
ガラ
ガラ
ガラ
P 内科
……ああ
こんな時に
突然雨だなんて
酷すぎるわ…
ガラ
ガラ
ガラ
第8話　大家さん

ゴク
！
中田さん!?
ゴク
ちょっと！
こんな所で
何してるんです!?
―あ
大家さん…
とにかく
こんな状態でいたら
風邪引いちゃうわ
うちに来て
下さい！

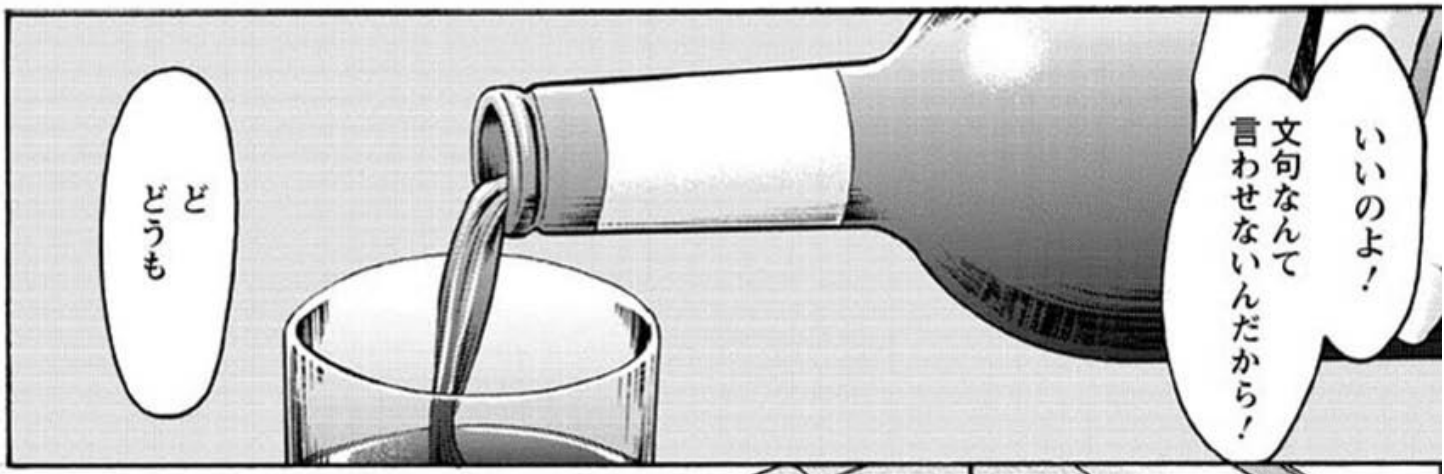
すみません
—はい
これ主人のだけど
早く着替えて！
藤孝・瞳

一体どうしたんです？
あんな雨の中で
一人酒盛りだなんて！
何か
あったんですか？
……

そうよね……
言いたくない
辛い事だって
あるわよね
いいわ
私もお酒
付き合っちゃいます


これ夫の秘蔵コレクション
これも飲んじゃいましょう

えー
いいんですか？
怒られちゃいますよ？


いいのよ！
文句なんて言わせないんだから！
どどうも

ゴク
ゴク

聞いて下さいよ
大家さん
ん？

今日は彼女との記念日
だったんでプレゼント持って
彼女の部屋に隠れてたら
結衣の奴
男と帰ってきて
Hしはじめたんですよ!!
ええっっ
この子も!?

約5時間前
夫の単身赴任先の
名古屋某所——
ピーンポーン
何も言わず
来ちゃったから
きっと驚くわね…

はーい
どなたですか？
ひ
ひとみ
どうして!?
！
ウフフ
今日は二人の
結婚記念日でしょ？
ちょっとー孝
誰よその女〜！
……ウソ
アナタ
これは一体
どういう事!?

私があんな事になってた頃
この子も同じような目に合ってたのね…
ゴク
ギュ
ん？
―あれ結衣!?
あやまりに来たのか？
でもそう簡単には許さないぞ！
俺があんな男より上だって事
思い知らせてやるっ
キャッ

ちょ
ちょっと中田さん
違うわ！
んっ
んっ
んんん
ピチャ
ピチャ
ハァ
ハァ
ハァ

そうだわ
夫だって他の女と
こんな事を…
―だったら私だって
結衣！
今日は罰として
何されても文句は
言うなよ！
えっ
キャッツッ
あれー
結衣のオッパイ
こんなに
デカかったかな？
あっ
まあいいや
やっ
ダメぇえ

ああ 頭に血が昇って
酔いがまわっちゃう
ハァ
ハァ
ハァ
体に全然
力が入らないわ
キャッ
やっ
こんな格好…
恥ずかしいっ

罰だって言ったろ？
それにオマ○コはもうグッショリじゃないか！
やぁ 見ないでぇ!!
バン
こんなに濡らして感じやすくなって
ピチャ
あの男に調教されてのか!?
ピチャ
ひいっ
ビク
ちっ違います
ビク
ほら自分ばっかり楽しんでないで
グイ
俺のモノもくわえるんだ！
そんな…
ビク
—フェラチオなんて夫にもしばらく…
さあ早く!!
ぐぐぐ
んぐう

ああ
どうしてこんな
事に…!?
ん
ぐぽっ
ぐぽっ
んっ
でももう
どうでもいいわ
今夜は私を
無茶苦茶に
して欲しい…
んっ
主人(あの人)のとは
全然違うわ…
んんっ
それにしても
なんて硬いの…
んっ

よーし
もういい！
じゃ
入れるよ！
あっ
ああ とうとう
夫以外の人のモノが
私の中へ…
んあああああっ

あっ
そら
そら
あんな男より
ずっといいだろ!?
ああっ
どうだ
気持ちいいか!!
いっ
いいわっ
祐介くんの
すごく
気持ちいいっ
そうだろ!?
あんな男の事なんて
すぐ忘れさせてやるっ
それまで
やめないからなっ
あひいいっ

もっと
腰ふって！
オマ○コの奥まで
チ○ポが届く
ようにな!!
あ
あ
そして何度でも
イクんだ!!
ああ
硬いオチ○チンが
私の奥に…
あっ
主人のとは
全然違うわ
イクう
ああっ
ずずっ
ぬずっ
ああっ
感じちゃうっ
イッちゃうっっ

そう簡単にはイカせないぞ！
ハァ
これは罰なんだからな！
ハァ
次はこっちに入れてやる!!
ぐっ
えっ!?
ちょっ
ちょっと
そこはダメっっ!!
ひいっ
んおおおお
にゅぷぷぷ

あー
ずっぽり入ったよ
結衣！
あっ
ひいいっ
ちっ
ちがうのよぉ
お願い抜いてぇ!!
これで結衣の
すべては俺のモノ
だ！
ぬるっ
ぬぬ
くぅ〜〜
すごい締めつけだ
気持ち良すぎるよ
結衣のお尻の穴
やっ
こっちがすぐに
イッちゃいそうだっ
ああっ
びくっ
びくっ

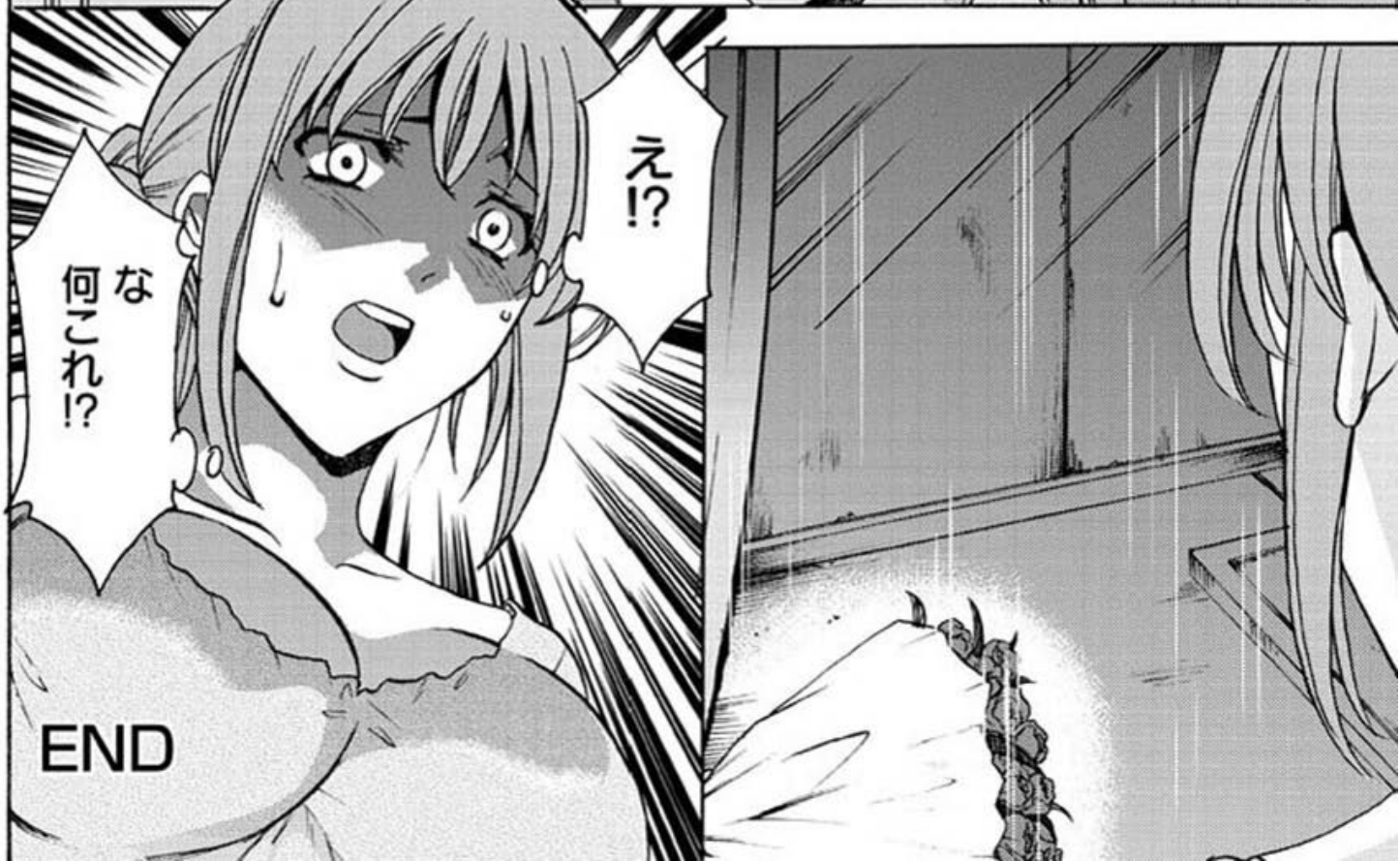
ああ 主人にも
許してないお尻を…
でも何
この感覚
痛いけど
それだけじゃない……
ぬぬ
ぬぬ
ぬぬ
私まさか
お尻で
感じてるの!?
くうっ
あっ
んあっ
パン
パン
ん
んっ
ひあ
ぐちゅ
ぐちゅ
ぷぷ
そんな
指まで……

ダっ
もう我慢できない
ずぬ
いっ
ダメだ
ずずっ
このまま中に出すよっ
めずっ
いいわ出してっ
私の中で
どくっ
どくっ
どくっ
おもいきりいってぇ!!

ちょうどその頃

シャー

ああ…
またあの人を
拒絶できなかった
私ってなんて
意思が弱いの……

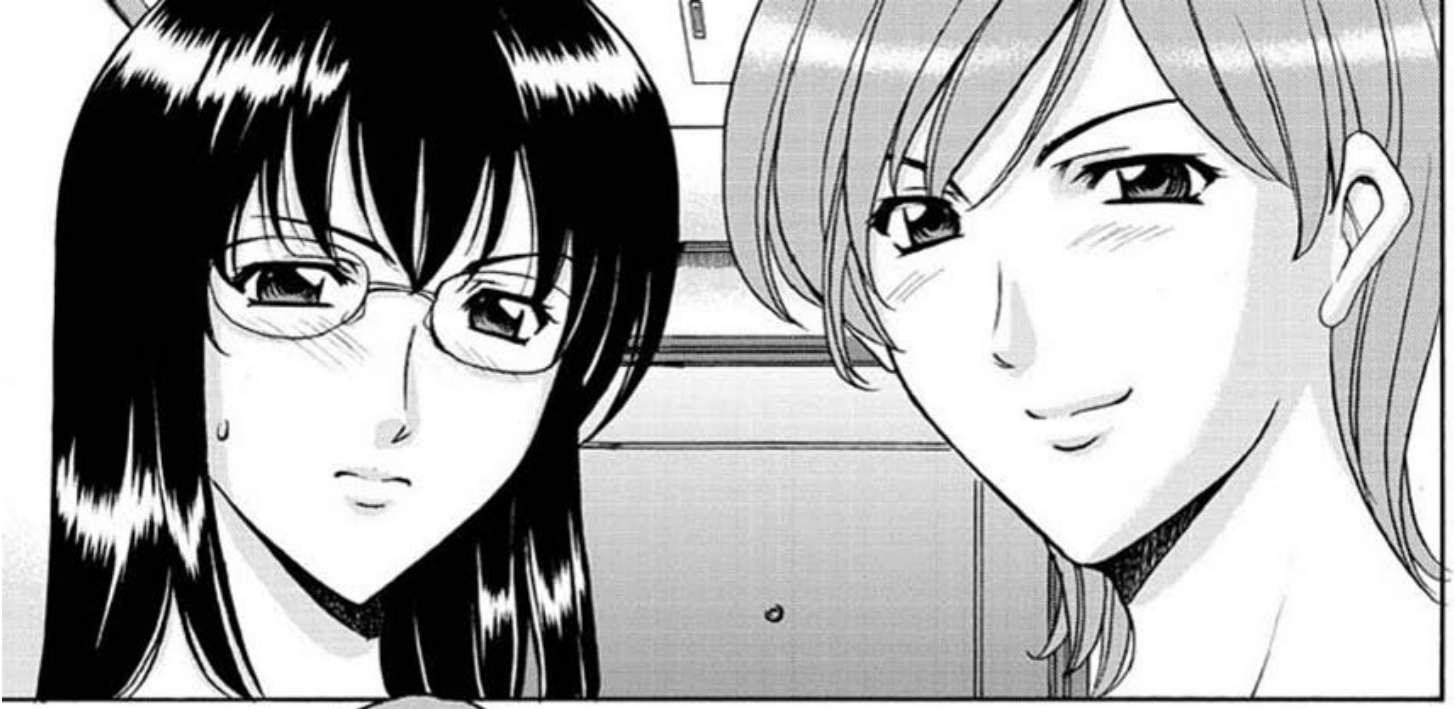

え!?
な
何これ!?
END

んっ
イテテテ
ひで～
二日酔いだ…
あれ？
ここは…？
あら
祐介くん
起きた？
えっ!?
大家さん!?
どうして？
ヤダ！
もしかして
昨日の事覚えて
ないの？
ひどいわ
あんな事まで
しておいて…
えっ
ええっ!?

第9話　理想郷・シャングリラ

ん
♪
♪
えっ
祐介!?
誰よ あの子
バタン
ヤダ!
大変!!
……
……
ギュ
あ…
あの…
祐介
昨日の夜
うちのベランダから
私と先輩の浮気現場
見たのよね…

ごめんなさい！
あんな所見られて
今さらどんな言い訳も
できないってわかってる
いいんだよ 結衣
俺には君を責める
資格なんてないんだ
あの男が好きなら
俺は身を引くよ…
違うの！
私あんな男の事
なんとも
思ってない
ガタッ
私にも隙が
あったけど
初めての時から
飲み会で酔った
所をほとんど
無理矢理に…
私っ
祐介以外に
好きな人なんて！
ゆ
結衣…
ガシャ



えっ
エリ叔母さん
有坂さん
どうして!?

話は隣の部屋から
聞かせてもらったわ!
可哀相な
祐介!
彼女に裏切られる
なんて…
わっっ

なっ
何ですか
あなた達は!
祐介!
どういう事!?

あーら
浮気してたあなたに
そんな事言う権利
あるのかしら？
祐介の事は
叔母である私に任せて
あなたはもう帰りなさい！
う
んっ
ちょっと！
帰るのは人妻の
あなたもです!!
祐介くんは私が
慰めてあげます！
わっ
なによ
またやる気!?
ボーゼン
のぞむ
所ですわ!!
ガばっ
んっ!?
私だって！
パク
んっ

まっ
まずいよ
結衣の前で
こんな事…
あっ
でもだめだ…
二日酔いで体に
力が入らない…
何っ!?
何なの
この二人は
いや…
私の祐介を勝手に
もてあそばないで!!
ダメぇ
やめてっっ!!
祐介は
私だけのものよっっ
なによ 浮気娘
あんたもやるって
言うの!?
いいわ
じゃあ三人の中で一番先に
イカせた者が祐介くんを
もらうって言うのはどう!?
ええっ

ほら さっさと脱いで！
キャッ
ハンデに先やらせてあげるわ！
ぐぽっ
んッ
あっ ゆっ 結衣
ん
んん
ぐぽ
ウソォ どうして？
なんでこんな事に!?
ん
ぐぽっ

これはきっと
罰なんだわ…
私はやっぱり
祐介が好き
元に戻れるなら
なんだってするわ！
もう
下手ね！
そんなんじゃ
祐介くん
イかないわよ！
えっ
見なさい
大人のテクを！
あっ
わっ
私だって！
ほら！
あんたは私の
オマ○コなめて
なさい！
うぐっ
あはあっ

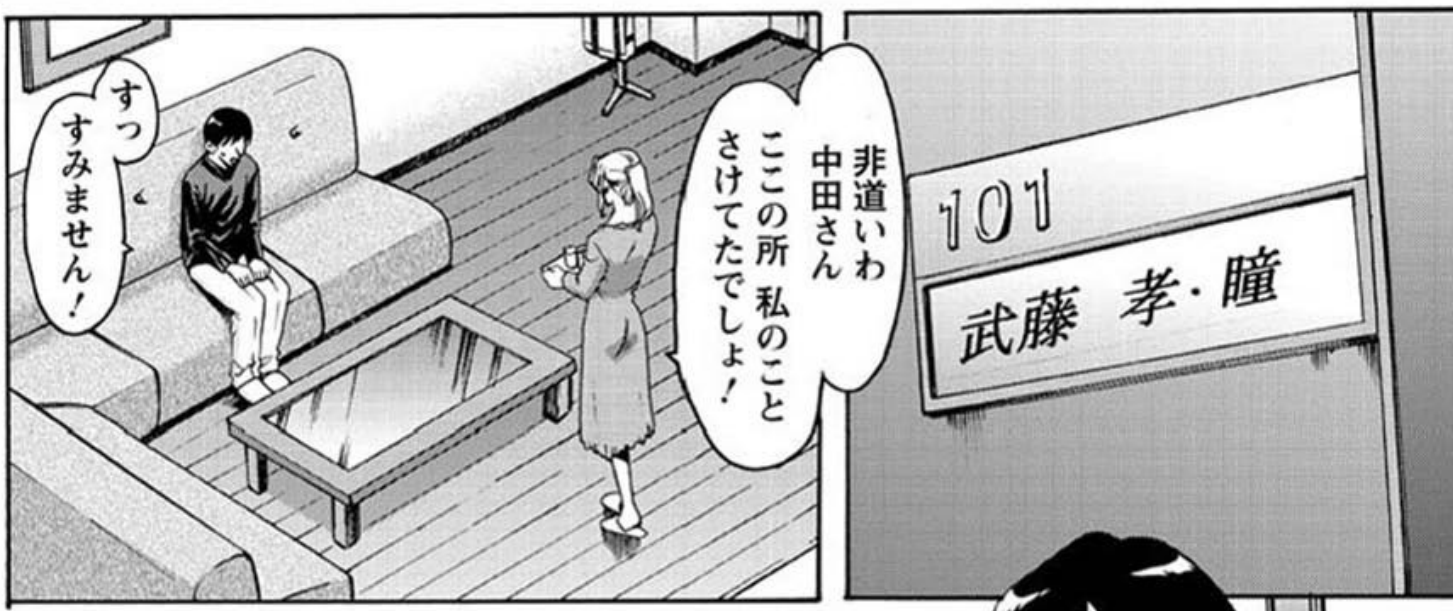
はあ
ハア
はあ
あっ
ああ
どうしたら
いいんだよ～
俺はただ結衣と
仲直りしたいだけ
なのに…
いいわっ
でも二人も
俺の事を想って
してくれてるんだし…
さあ今度は
私達が先よ！
来てぇ
祐介くん！
は
はひ…

あっ
あっ
いいっ
あはぁーーっっ
ああ祐介
私の中で
イッてぇ!!
ダメよっ
イクなら
私の中で…

ううっ
気持ち良すぎるっ
ダメだ
俺もう…
！
お願い 祐介
まだイカないで！
イクなら
私の中で…
ゆ
結衣！
あ
ああっっ

いっ
いくよ 結衣!
このまま中に
出すよっ
来てぇ
祐介!
私の中に
おもいっきり
出してぇ!!
うっ
ああ
出てるっ
祐介のが
私の中にいっぱいっ
そ
そんなぁ
ドピュ
ドピュ
ドビ
嬉しい
ハア
私でイって
くれたのね…
ハア
へへ
もう
どうにでもなれ…

数日後
ハア
結局何も解決してないんだよなー
おっ大家さん！
あら
中田さん！


非道いわ中田さん ここの所 私のことさけてたでしょ！
すっ すみません！
101
武藤 孝・瞳

この間の事 ずっとあやまりたいと思ってたんですけど
どうお詫びしたものか全然わからなくて…
いいのよあの事は
実は私も夫の浮気現場見ちゃってヤケ気味だったから！
でもね 一つだけ問題があるの！
えっ

あの日以来 私
中田さんの事ばかり
考えちゃって
夫の浮気の事
なんてどうでも
よくなってしまったの
お
大家さん…
ドキ
ドキ
あっ
んっ
ほっ本当に
いいんですか？
いいの
あんな人の事
忘れてしまうくらい
おもいっきり
抱いてぇ!!
ぬっ
あっ
ん
ピチャ
ピチュ
んんっ
んっ
ハァ
ハァ

あっ
あぁっ
ひっ
いいわっ
祐介さんっ
気持ち良すぎて
私ヘンになりそうよ
おっ
俺もです
大家さん
やっ
大家じゃなくて
瞳って呼んでぇ！
ずぶっ
瞳さんっ
そんなにはげしく
腰 動かされたら
俺っ
もうっっ
ひっ
あっ
あぁあっ

あん
待って！
膣はダメ…
そのかわり
こっちの穴でおもいっきり
中に出して
ハァ
ハァ
ハァ
ここは祐介さん
専用よ！
ぬぼっ
ひ
瞳さん
ぬぶぶぶぶ
んぁあああっっ

ああ
キツイっ!!
ダメだ
我慢できないっ
ああ来てぇ
私のお尻に
いっぱい出してぇ
パン!
パン!
パン!
うっ
どびゅ
どびゅ
ああ
出てるぅ
ビク
ビク
祐介さんの熱い
精液が私の
お尻にい…
ビクッ
ビクッ
ビクッ

そして――
ええっ
ここで一緒に
住む!?

うん
それが一番いいと
思うの！
そうすれば私の事も
信じてもらえるし
祐介も浮気できないでしょ？
いいや
それはちょっと…
あ
ちょっと
待って！
ホッ
はーい
ガチャ
えっ
小畑先輩!?
はあい♡
実は私
このアパートに引っ越す
事が決まったの！
これからは近くで
あなたの事 再教育
してあげるわ！
ええっっ
ちょっと
祐介！
そちらどなた!?

祐介の彼女です！
一応…
わっ
私は
あら！
あなたこそ
誰よ！

よかったらウチで
夕飯食べませんか？
祐介さん！

ちょっと祐介！
また違う女の子と
問題起こしてるの!?

ここはアパート
シャングリラ雅
でも…僕が行くのは
天国か地獄になりそう
です…
END

祐介！
これはどういう事!?
……
……

作品解説（お暇な方のみお読みください）

この作品は前作 調教の箱 連載後半ごろ、当時僕の担当をしてくださっていた編集長が
'次回作はハーレムものなんてどお？' 'アパートとか舞台にしてさ' なんて言われたのがきっかけでした。
その頃僕は、ANGEL倶楽部でも他誌でも、陵辱・調教モノ専門の作家のようになっていたので、
この新しい試みの提案はとても嬉しいものでした。
アイデアの段階では、ストーリーの大枠はありがちなハーレムものでいいから、登場する女性達を
いかに読者受けする魅力的なキャラクターにするかにまず重点を置きました。
さらにハーレムものの漫画にありがちな、何のとりえもない男がなぜかモテまくるという展開が嫌だったので、
主人公にはちょっと嫌な目にあってもらおうと、寝取られ展開も入れようと考えてました。
アイデアを新しく担当になったYUKICOさんに話すと、すぐOKを下さり、寝取られ展開も、人気が取れていたら
やってよいと承諾もいただきました。

連載は始まりましたが、あまり明るい展開の漫画を描いてなかったので人気を取れる自信がなく、
寝取られ展開の伏線をはっきりと張れなくて、結果として結衣の寝取られが突然すぎると
感じられた方も多かったようです。
でもコミックを読み直していただければ、それとなく伏線が張ってあるのが分かっていただけると思います。
おかげさまでアンケートでも過去になく好評をいただき、寝取られ展開も出来、僕的には満足な連載になりましたが、
2点反省点をあげますと、一つは一番のお気に入りのキャラだった保険外交員の小幡先輩が、後半ほとんど
出せなかったことです。
一応最終回のネーム段階では先輩とのHシーンも
あったのですが、あまりに詰め込みすぎになっていたので
泣く泣くカットしました。
この先輩はまた別の漫画ででも登場させたいですねー・・・

二つ目はメインヒロインに考えていた大家さんのキャラ立てと、
Hシーンの盛り上げが不足していた点です。
もう少し魅力的な女性に描きたかったですね・・・
あまり必要でなかった3話目をやらずにもう1話分大家さんに割けばよかったかも・・・

新連載のM娘コレクションでは、大家さんにイメージが近い女性がきっちり調教される予定ですので、
大家さんのHシーンに満足できなかった方は、こちらの連載にご期待ください（笑）

それでは長文をお読みくださりありがとうございました。

星野竜一

あとがき

誘惑の年上アパート　お買い上げ　ありがとう　ございます。
2年ぶり　通算11冊目の単行本になります。

この作品は、3話目から仕上げ作業がデジタル処理になり
色々と大変だったのですが、いいアシスタントさん達にめぐまれ
（現在ANGEL倶楽部で活躍中の鳳先生にもお手伝いいただき
ました。）楽しく描けた
作品でした。

読者の皆様にも
いただけると嬉しいです。

アイデア下さった編集長
担当YUKICO様NORI様
その他関係者の皆様
とても感謝しております。
ありがとうございました。

アシスタントしてくれた
中尾くん田家くん
真砂さん高嶋さん
鳳先生
感謝です!!

楽しんで

応援して下さった読者の皆様ありがとうございました!!

HP http://www.geocities.jp/hoshinoryuuiti/

不可!!完結

魅惑の年上アパート発売おめでとうございます！
思えば1年と少し前
初めてこの原稿を手伝ったのが出会いのきっかけでしたが
まさか今は肩を並べて同じ雑誌で描くことになるとは
思いもよりませんでした
これからも末永く行き着けのステーキ屋で雑談をする
そんなよき先輩後輩でいれればと思ってます
同じ業界の後輩として、よき未来のライバル候補（予定）として
これからますますのご活躍を期待しています
それではゲストに呼んでいただいてありがとうございました！

鳳　まひろ

でした

エンジェルコミックス

誘惑の年上アパート

著者©　星野竜一
発行者　本多健治
発行所　株式会社エンジェル出版
装　幀　橋ヶ谷慶達
装　画　星野竜一
編　集　大橋乃梨子
制　作　水道デジタル倉庫株式会社

©Hoshino Ryuichi 2008

当電子書籍は平成22年2月17日 第1刷発行の書籍に基づいて制作されました。